

第2学年O組 生活科学学習指導案

平成27年7月〇日

〇曜日

第〇時

指導者

〇〇〇〇

印

1 単元 生きもの なかよし 大作せん

2 単元目標

- (1) 地域にいる生き物に関心を持ち、地域で生き物を採集したり、学校で大切に飼育したりしようとしている。
- (2) 生き物の育つ場所や餌を考えて、生き物を探したり、飼育したりするとともに、生き物の変化や成長の様子、自分の世話の仕方を振り返り、自分なりの方法ですなおに表すことができる。
- (3) 生き物の変化や成長の様子、自分たちと同じように生命をもっていることなどに気付くとともに、生き物への親しみが増し、上手に世話ができるようになった自分のよさに気付くことができる。

3 学習の計画 (12時間完了)

- | | | |
|-----|------------------|--|
| 第1次 | 第1時～第3時 | 身近な場所で見つけた生き物の種類や、生き物がいた場所の様子について伝え合い、生き物を探しに行く。 |
| 第2次 | 第4時～第7時 | 生き物を採集しに行く計画を立て、安全に気を付けて、生き物を採集し、気付いたことを記録カードにかく。 |
| 第3次 | 第8時(本時) | 飼い続けるために必要なすみかや餌について、調べたり聞いたりして、世話の仕方を工夫する。 |
| 第4次 | 第9時 第10時～第12時 | 世話の仕方を考えて、生き物に合わせたすみかをつくる。「生きものひろば」を開く計画と準備をし、1年生や生き物のことを教わった人などを招待して「生きものひろば」を開く。 |

4 本時の学習活動

- (1) 目標
 - 生き物に合ったすみかや餌などの世話の仕方を考えることができる。
 - 生き物には、それぞれの生き物に合ったすみかや餌などの世話の仕方があることに気付くことができる。
- (2) 準備・資料
 - 児童……飼育ケース、前時の記録カード
 - 教師……生き物の本、図鑑、採集したときの写真、なりきりマイク、記録カード
- (3) 関連
 - 1年 生活 いきものとなかよし(生き物の立場ですみかや世話の仕方を考え、適切な世話をし、大切に)
 - 2年 道徳 花だんとうばん(身近な動植物や自然を大切に、やさしい心で世話をしようとする気持ちを育てる)
 - 3年 理科 虫を調べよう(昆虫の体のつくり、昆虫の生活する様子を調べる)
- (4) 学習過程

| 段階 | 学 習 活 動 | 時間 | 指 導 上 の 留 意 事 項 |
|-----|---|----|--|
| つかむ | 1 本時のめあてをつかむ。 生きものに合ったせわのしかたをくふうしよう。 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 生き物を飼いつけたいという児童自身の思いに気付かせ、本時のめあてをつかませる。 ○ 世話の仕方には、すみかと餌の二つの視点があることを押さえる。 ○ 生き物の入った飼育ケースを机上に用意し観察させることで、今の生き物の気持ちを予想しやすくする。 ○ 採集したときの写真や前時の記録カードも手がかりにさせる。 ○ 教師が飼育ケースに、なりきりマイクを向けてインタビューし、児童に生き物の気持ちを予想させ、発表させる。 ○ 「どこから来ましたか」「今のすみかはどうですか」「お食事はおいしいですか」など、世話の仕方にかかわるインタビューをする。 ○ それぞれの生き物に合ったすみかや餌があることに気付かせる。 |
| ひた | 2 今の生き物の気持ちを予想し、なりきりマイクで発表する。 ・ ころころ転がって目が回ってしまいます。(ダンゴムシ) ・ ぼくは大きくなったらトンボになるのですが、どこでトンボになったらいいのかわかりません。(ヤゴ) ・ おなかですいて力が出ません。何か食べたいです。(ザリガニ) | | |
| る | 3 世話の仕方の工夫を絵や文で、記録カードにかく。 ○ 生き物が生息していた場所を確認す | | <ul style="list-style-type: none"> 評 生き物の様子を観察したり、捕まえた時のことを想起したりして、生き物になりきって発表している。(発表) ○ 記録カードを配付する。 ○ 採集した場所を調べる、生き物名人や上級生に聞く、本や図鑑で調べるなどの方法を押さえる。 ○ 土の感触を確認したり、目線を落として |

| | | | |
|-----------------------|--|----|--|
| ひ た る | <p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生き物名人や上級生に聞く。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 土を湿らせるときに、ダンゴムシに水がかかっても大丈夫ですか。(ダンゴムシ) ・ 水からどのくらい枝が出ていればいいですか。(ヤゴ) ・ 1回にどのくらいの量の餌をあげればいいですか。(ザリガニ) ○ 本や図鑑で調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 土を湿らせるときには、霧吹きを使うといい。(ダンゴムシ) ・ 枝が倒れないように小石で支えるといい。(ヤゴ) ・ にぼしや食パンを食べる。(ザリガニ) | 35 | <p>生き物がどんな場所にすんでいるか、諸感覚を使って捉えさせたりするとよい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が生き物名人に聞きたいという思いをもっていたら、教科書P.111の「べんりてちょう」を利用して、電話やファックスの活用の仕方を指導し、生き物名人に質問できることを知らせる。 ○ 事前に生き物名人に連絡をしておき、学習の目的や趣旨を伝え、協力を依頼しておく。 ○ 生き物の本や図鑑を用意しておく。 <p>評 生き物がすんでいた場所を調べたり、生き物名人に聞いたりして、すみかや餌の整え方を考えて、記録カードにかいている。(記録カード)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 飼育ケースを片付けて、手洗いをしてから着席させる。 ○ 自分が考えたり調べたりしたことと比べながら聞かせることで、自分が考えた世話の仕方に自信をもてたり、さらに調べたいことを見つけたりできるようにさせる。 ○ 違う種類の生き物について調べた児童を意図的に指名して、それぞれの生き物に合った世話の仕方があることに気付かせる。 |
| ふ り か え る | <p>4 世話の仕方について分かったことを発表する。</p> <p>(1) 記録カードにかいたことを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ すんでいた場所のように、土と落ち葉を入れようと思います。(ダンゴムシ) ・ 生き物名人さんに教えてもらって、水槽に水を入れて、30センチくらいの枝を立てると、羽化するためにいいことが分かりました。(ヤゴ) <p>(2) いろいろな生き物の世話の仕方を聞き、気付いたことを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ トンボは、水の中にすんでいませんが、ヤゴのときは水の中ですんでいることが分かりました。 ・ ダンゴムシは、バッタが食べるような草は食べないことが分かりました。 <p>(3) 準備する物を確認する。</p> <p>5 次時の学習の見通しをもつ。</p> | 45 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の飼育する生き物の世話と違うことや、新しく知って驚いた世話の仕方を発表させるようにする。 <p>評 生き物によって、すみかや餌が違ったり、それに合わせた世話の仕方などについて発表している。(発表)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ すみかづくりに必要な物を再確認させ、自分たちで準備することを伝える。 ○ 次時は、計画に沿ってすみかをつくり、世話の仕方を工夫していくことを伝える。 ○ 数人のグループで生き物を飼育していくことを知らせる。 ○ 生き物名人にすみかづくりのアドバイスを頂けるように依頼しておくとうよい。 |

(5) 本時の評価規準

- すみかや餌に着目し、今の生き物の気持ちを発表したり、その生き物に合った世話の仕方を調べて記録カードにかいたりしている。(発表、記録カード)
- 生き物によって、すみかや餌が違ったり、それに合わせた世話の仕方などについて発表している。(発表)

5 備 考

(1) 学級の実態

- どの児童も、生き物との触れ合いを楽しみ、捕まえた生き物を飼いたいという思いをもって仮のすみかを用意している。しかし、捕まえることに夢中になりすぎて、飼育ケースの中でたくさん生き物を飼育していたり、食べない餌を与えていたりする児童もいる。飼育していた生き物の死を経験して、次は元気に育てたいという思いをもつ児童も出てきているが、生き物の立場に立って飼育環境を整えたり、継続的に世話をしたりしようとする児童は少ない。

(2) 指導の力点

- なりきりマイクを使って、生き物の気持ちを代弁させることで、自分本位の見方、考えではなく、生き物の立場に立った見方、考え方で世話の仕方やその工夫を考えることができるようにする。また、実際にすみかを調べる、生き物の本や図鑑で調べる、電話やファックスを使って名人に聞くなどの多様な調べ方ができるように支援することで、一人一人の疑問や課題を解決できるようにする。

6 指導と評価